

10 OCTOBER
2018 VOL.10

Whisky Galore

[ウイスキーガロア]

〔大特集〕

Scotch Whisky

スコッチ 新・黄金時代の到来

全15蒸留所の最新動向を徹底リポート



特集

ウイスキーコニサー
資格の現在
Whisky Connoisseur

連載

全国ぶらり旅 札幌・小樽編

日本で最も海に近い「横濱ワイナリー」開設、ハマ生まれの純国産ワインとは？

Photo by Ayumi Fujita

全国47都道府県、ワインの生産量ナンバー1は、さて、どこだ？山梨？長野？北海道？いえいえ、答えは神奈川県。意外でしょ。ナンバー1といつてもブドウ畑があるわけではない。理由は、スーパーやコンビニで500円前後で売られている、いわゆるカジュアルディリーワイン製造を一手に引き受けているメルシャン藤沢工場があるから。海外から輸入された原料から製造されるワインだから、純粹に国産ブドウを使った「日本ワイン」の生産量とすれば、1位山梨、2位長野、3位北海道となる。

2017年の国税庁発表によれば、全国には283場のワイナリーがあるとか。私がワインの勉強を始めた30年前からすると完全に一ヶタ違う。この数字に入っていない、最新ワイナリーが、実はこれまた神奈川県にあることを国税庁に先立ってここに発表しておきたい。場所はなんと横浜。ハマだぜ、ハマ。そのうえ「海に最も近い」ワイナリーである。なにせ最寄り駅は元町・中華街駅なんだかんね。名前は「横濱ワイナリー」。ワイン名は「hamawine」。どうだ。

もちろんそこにブドウ畑があるわけではない。なんでも、全国のブドウ農家と掛け合い、捨てられない余剰

ブドウを買い受け、横濱の醸造所に運び、タンク発酵と瓶詰めをしているのだ。オーナーは女性。免許申請から補助金申請、機材購入、農家との交渉、そしてワイン造りまで、基本すべて一人で行ってきた。もちろん手伝ってくれる人は多いし、クラウドファンディングも上手に活用している。つい最近ワインナリー横に、飲める店「blue」をオープンしたと聞き訪ねたら、費用が集まらずベンキがまだ半分しか塗られていなかつた。まあ、このままでも雰囲気あっていいじゃんとハマっ子気取りで答えておいたが、ここまでくる苦労はいかばかりだったろうか。

現在ワインは6種。山形高畠産「デラウェア」の「みなどみらい#2」、勝沼産甲州「山手」、長野産巨峰のロゼ「大人橋」、青森産スチューベン「本牧」、長野産巨峰「馬車道」、岩手産山ぶどう「元町」とグラデーションも美しい。一口おつまりの5種盛りと一緒に飲み比べが楽しい。華やかなロゼ「大人橋」とクリームチーズの山ぶどうベリーソース、スペイシーな赤「元町」とレバーベーストがおすすめ。

横浜名所の各ワイン名は来年にはラベルから外されるとか。なんでも原産地呼称の問題にかかるからだと。日本産ワインの規定は年ごとに厳しくなる。横濱らしい名前になることを期待しつつ、初リリースのハマ・ワインはお宝になるに違いないからストックしておこうかと考えている。



横濱ワイナリー.blue（ポイントブルー）

〒231-0801 神奈川県横浜市中区新山下町1-3-12

☎045-228-9713

月・水：12:00～18:00 販売

木・金：12:00～17:00 販売 17:00～20:00 販売 & tasting bar

土：11:00～20:00 販売 & tasting bar

日：11:00～18:00 販売 & tasting bar

定休：毎週火曜

ともだあきこ ソムリエとして酒類業界に携わり、ワイン・日本酒・焼酎・ビール・カクテルと幅広く精通。一般・プロ向けセミナー・料飲店・ホテル・旅館等へのコンサルティング・観光PR支援等を行う。2016年より一般社団法人日本のSAKEとWINEを愛する女性の会（通称：SAKE女）代表理事。最新の著書『ソウになる！日本酒の教本』・『ソウになる！ワインの教本』が2月に発売。

